

## 青森県における魚類等の方言名について

その他（別言語等） のタイトル	Dialectal Names for Fishes and Other Aquatic Life in Aomori Prefecture
著者	塩谷 亨
雑誌名	北海道言語文化研究
巻	14
ページ	93-118
発行年	2016-03-31
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10258/00008874">http://hdl.handle.net/10258/00008874</a>

## 青森県における魚類等の方言名について

その他（別言語等） のタイトル	Dialectal Names for Fishes and Other Aquatic Life in Aomori Prefecture
著者	塩谷 亨
雑誌名	北海道言語文化研究
巻	14
ページ	93-118
発行年	2016-03-31
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10258/00008874">http://hdl.handle.net/10258/00008874</a>

# 青森県における魚類等の方言名について\*

塩谷 亨

## Dialectal Names for Fishes and Other Aquatic Life in Aomori Prefecture

Toru SHIONOYA

**要旨**：本稿では、青森県地方において方言名として認識されている魚種等の名称のリストを提示し、それについてのいくつかの特徴を明らかにした。方言名としてリストされていた名称には、標準和名と全く異なるもの、標準和名と部分的に共通部分を含むもの、標準和名に方言特有の音変化が生じたと思われるもの、標準和名を短縮した形のもの、標準和名と同一形であるが方言名リストに加えられているものが含まれていた。標準和名と全く異なる方言色が濃い名称は、全国的に広く流通していない、地元以外の一般家庭にはあまり馴染みがないような魚に多く見られる傾向があった。一方で、全国的に広く流通し地元以外の一般家庭でもおなじみの食材で商業上も重要と思われる魚の中には、標準和名では一つの魚種となっているのが何らかの基準で細分化され、それぞれに名称が付与されているものが見られた。これは、地元の人達のそれらの魚に対する関心の高さを反映していると思われる。また、大きさや収穫時期を表す<その魚の特徴を表すキーワード> + <その魚が属するグループを指す一般的な名称>という複合的な形式で下位分類を表すものについては、特に大きさや収穫時期(旬の時期と関連)は商品価値にも影響することから、商業上の重要性が大きく関与していると思われる。

**キーワード**：魚種名 方言 青森県

### 1. はじめに

それぞれの地域で独特の魚種の名称が用いられている場合がある。これらの名称は、地方名或いは方言名と呼ばれるものである。本稿では、地方名も方言名もその地域特有の呼び方という意味で本質的に変わらないものと考え、以後、一括して方言名と呼ぶことにする。本研究の目的は青森県地方において方言名として認識されている魚種名称のリストを提示し、それについてのいくつかの特徴を明らかにすることである。具体的には、標準和名と異なる方言名がどのような魚種に多く見られるか、方言名はどのような構造や特徴を持っているか、同じ魚種の中でより細かい細分化がなされているのはどのような魚種か、について着目して分析する。

本研究は科学研究費補助金・基盤研究(C)「渡島半島東岸部と西岸部における伝統的な漁業関連方言語彙の比較調査」(課題番号:26370523 研究代表者:橋本邦彦)に関連する研究である。本稿では専ら青森県地域の方言についてのデータと分析を提示するが、本稿での研究成果は、上記課題研究と関連して今後予定されている北海道方言と隣接東北諸方言との対照研究及び両者の関係についての考察に資するものである。

今回のデータ作成の資料として用いた文献は、『八戸魚物語』、『青森県さかな方言名』、『青森県さかな博物誌』、『津軽と南部の方言』の四つである。このうち、『青森県さかな方言名』と『青森県さかな博物誌』は、青森県内のどの地域で用いられている方言名かの明示をせずに、様々な方言名を列挙したものである。一方、『八戸魚物語』は青森県の八戸地方で用いられている方言名を集めたものであり、『津軽と南部の方言』では多くの魚種について青森県のどの地域で用いられている方言名が明示されている。本稿では、青森県の諸地域については敢えて分割せず、青森県全域を一つの地域として扱い、青森県地域内に存在する多様な方言名の命名及び語形成についてどのような特徴や傾向性が見られるかを示す。

尚、『青森県さかな方言名』では方言名が漢字と平仮名で表記されているが、読み仮名など漢字の読み方についての情報は含まれていなかったため、そのまま漢字と平仮名による表記とした。

## 2. 分析

### 2.1. 標準和名と方言名の差

様々な方言名を比較する上で、それらの名称が同一の魚等を指しているかどうかの基準として標準和名を用いる。標準和名とは一つの魚種の学名と対応する標準的な日本語名として提唱されている名称である。同一の魚種を指す標準和名と方言名標準和名の差については、大きく以下の6つのパターンに分類できる。

#### (1)標準和名と全く異なる方言名

例:ホテイウオ ゴッコ{以下、標準和名 方言名のように表示する}

#### (2)標準和名と部分的に共通部分を含む方言名

例:ゴマサバ マルサバ(「サバ」の部分が共通)

#### (3)標準和名に方言特有の音変化が生じたと思われる方言名

例:カツオ カヅオ(ツが濁音化)

#### (4)標準和名を短縮した形の方言名

例:ヤナギムシガレイ ヤナギ

#### (5)標準和名と同一形であるが方言名リストに加えられているもの

例:ハウボウ ハウボウ

#### (6)標準和名のみで魚種一覧に含まれており方言名が一切提示されていないもの

例:シマアジ(『八戸魚物語』、『青森県さかな方言名』、『青森県さかな博物誌』で魚種リストには標準和名のみ表示され、方言名欄は空欄)

このうち(5)と(6)の違いについては特に注目すべきである。(6)はその魚種について方言名と考えられる名称が存在しないことを意味しているのに対し、(5)では標準和名と同じ名称が方言名として用いられていることを意味している点で大きく異なっている。今回の分析対象とした資料はいずれも、特定の魚種が青森県内でどのような方言名で呼ばれているのかを紹介している文献であることを考えると、敢えて、方言名の一覧の中に(5)のような名称が含まれているということは、これらの魚が地元では一般的な魚であり、かつ、これらの標準和名がある程度日常的に用いられていることを示していると考えられる。

(2)から(5)はいずれも、その方言を知らない日本語話者が聞いておおまかにどのような魚かイメージがつく名称である。おおまかな傾向として、全国的に流通しており各地のスーパー等でもよく見かけるようなありふれた魚については、2.3.で述べる細分化に関連する名称を除けば、上記(1)のような地方色が強い名称はあまり見られない傾向がある。

## 2.2. 複数の要素の組み合わせからなる方言名

標準和名も同様であるが、魚の方言名が複数の要素に分解可能な場合がある。その構造は一般的に<その魚の特徴を表すキーワード> + <その魚が属するグループを指す一般的な名称>のように表せる。以下、それぞれ、<特徴キーワード>と<グループの一般名称>のように省略して表示する。<グループの一般名称>が標準和名と共通な場合と異なる場合がある。<グループの一般名称>が標準和名と共通な場合というのは、前述の(2)と重なるものである。

### (7) <特徴キーワード> + <グループの一般名称>

例：アサバガレイ ダルマガレイ（-ガレイが標準和名と同じ）

### (8) <特徴キーワード> + <グループの一般名称>

例：キタムラサキウニ クロカンゼ（ウニを表す-カンゼが標準和名と異なる）

<特徴キーワード>については、様々な特徴を表すものが見られるが、上述の「ダルマガレイ」では形状、「クロカンゼ」では色を表す要素が相当している。

標準和名でも同様であるが、特にカレイの仲間を表す方言名について、様々な<特徴キーワード> + <-ガレイ>のような名称が数多く見られる。これは、カレイには実に様々な形状や色の種類があるということを反映していると考えられる。

上記の(7)と(8)では<グループの一般名称>が包含する範囲が方言名と標準和名で一致している。例えば、(7)では<グループの一般名称>である「カレイ」は方言名でも標準和名でもカレイの仲間を指しており、(8)では<グループの一般名称>はそれぞれ「ウニ」、「カンゼ」と形の上では異なっているがいずれもウニの仲間を指している点では共通である。しかしながら、<グループの一般名称>が包含する範囲が、方言名とそれに対応する標準和名との間で一致せず、包含する範囲にずれが生じている場合がある。例えば、カサゴ目に属する標準和名でパラメヌケ、サンコウメヌケ、オオサガと呼ばれる魚について、『八戸魚物語』にリ

ストされている方言名と比較すると、下の表(9)に示すように標準和名と方言名の間で<グループの一般名称>が包含する範囲にずれが見られる。

(9) 標準和名と方言名の間で<グループの一般名称>が包含する範囲のずれの例

標準和名		方言名 (『八戸魚物語』)			
バラメヌケ	-メヌケ	-サガ	-メヌケ	ガマサガ	
サンコウメヌケ				キンサガ/ ヒカリサガ	キンメヌケ
オオサガ	-サガ?		サガ	コウジンメヌケ	

標準和名ではバラメヌケとサンコウメヌケはメヌケというグループの下位分類として名称が付与されており、オオサガは「オオ(大きい)」という<特徴キーワード>と「サガ」という<グループの一般名称>に分析できる名称である。『八戸魚物語』にはこれらの魚種の方言名としてそれぞれ様々な名称が列挙されているが、その中には、これらの三つの魚種について、それぞれガマサガ、キンサガ/ヒカリサガ、サガとして、いずれも<-サガ>というグループに属するものとした名称が挙げられている他、下の二つ、すなわち標準和名でサンコウメヌケ、オオサガと呼ばれる魚種については、キンメヌケ、コウジンメヌケとして、<-メヌケ>というグループの下位分類とした名称も挙げられている。いずれにしても、標準和名の<グループの一般名称>である<-メヌケ>及び<-サガ>が包含する範囲と、方言名における<-メヌケ>及び<-サガ>が包含する範囲は一致していないことがわかる。

尚、標準和名で<-サガ>グループに属する魚種がオオサガしか見当たらないため、標準和名においては<-サガ>が厳密な意味では<グループの一般名称>と見なせない可能性があるため表中に?を付した。また、これらの3魚種について『八戸魚物語』には<-メヌケ>又は<-サガ>を含む名称以外にもいくつかの方言名が挙げられていたがここでは省略した。

その他、<グループの一般名称>が包含する範囲が、方言名とそれに対応する標準和名との間で一致しない例としては、標準和名でアナジャコとしてシャコの下位分類となっているものが方言名でガサエビとエビの下位分類としての名称が付されているというもの、標準和名でミミイカとしてイカの下位分類となっているものが方言名でミミダコとタコの下位分類としての名称が付されているというもの等がある。

### 2.3. 一つと同じ魚種を細分化しれそれぞれ別の名称を付与した方言名

生物学上一つと同じ魚種で標準和名は一つであるのに、方言名において、何らかの基準により細分化がなされ、それぞれに別個の名称が付与されている場合がある。これには大きく二つのタイプがある。一つは、それぞれの区分が別々の範疇とみなされ、それぞれ全く独立した名称を持つタイプ(以下、<別範疇タイプ>と呼ぶ)で、もう一つは、全体を一つの大きな範疇としてまとめた上でそれぞれに下位分類名称を付与するタイプ(以下、<下位分類

タイプ>と呼ぶ)である。

<別範疇タイプ>の例としては、発育段階により名称が変わるいわゆる「出世魚」がある。出世魚としては、全国的にも有名な例としてブリがあるが、青森県においてもブリは出世魚の例となっている。青森県内でも地域によって方言名が異なる場合があるが、例えば、次のような例がリストされている。

(10) ブリの発育段階による異なる名称 (<別範疇タイプ>の名称)の例

ショック(小小)<フクラゲ/フクラギ(小)<アオ(中)<ブリ(大)

同様な出世魚の方言名の例は、この他に、イカナゴ、ヒラメ、マグロ、ボラ等にもみられる。また、サケについては、発育段階のより細かい区分を示す名称として、婚姻色のついたものをさすブナケ、産卵を終え死を待つばかりのものを指すホッチャレ等の名称がある。

<下位分類タイプ>の例としては、2.2.節で述べた(7)や(8)のような複合的な形で一つの同じ魚種についての下位分類を表すものがある。よく見られる<特徴キーワード>としては大きさ、収穫時期等があげられる。大きさについては、大・中・小や特などが<特徴キーワード>として用いられる。

(11)大きさを表す<特徴キーワード>を用いた<下位分類タイプ>の名称の例

アンコウ 中あんこ(15~20kg以下)<特あんこ(20~30kg以下)<大特あんこ(30kg以上)

大きさを表す<特徴キーワード>を用いた例としては、他にマダラ、サバ、マイワシ等がある。

上記の(10)のようなその大きさ・発育段階で独立した名称を持つ<別範疇タイプ>の名称と(11)のような大きさを表す<特徴キーワード>を用いた<下位分類タイプ>の名称が並存している例もある。

(12) ヒラメ このみ/へいがり/ゆのみ/あおば(小型)<てっくい

2P ひらめ(0.2kg以下)<P ひらめ(0.2~0.4kg)<小小ひらめ(0.4~0.6kg)<

小ひらめ(0.6~1kg)<中ひらめ(1~2kg)<大ひらめ(2~4kg)<大大ひらめ(4

~6kg)<特ひらめ(6kg以上)

上記の(12)で上の1行は<別範疇タイプ>、下の3行は<下位分類タイプ>である。尚、小型のヒラメを表す名称にアルファベットのPの文字が含まれていることは非常に興味深い。残念ながら今回の文献資料ではこのPが何を意味するか等の情報は提示されていなかったが、小型のサバを表す方言名ピンサバ、小型のマダラを表す方言名ポントラなど、他の魚種で小型魚を表す名称にピン-やポン-という要素が付いている例が見られるので、このPもそれらと関係付けられる可能性が考えられる。

収穫時期を表す〈特徴キーワード〉の例としては季節名がある。

(13)収穫時期を表す〈特徴キーワード〉を用いた下位分類名称の例

スルメイカ ナツイカ(夏) アキイカ(秋)(それぞれ夏、秋に収穫される)

収穫時期を表す〈特徴キーワード〉を用いた例としては、他にサケ等がある。また、キーワード自体は直接的には収穫時期を表すものであるが、それが大きさ・発育段階と結びついてある例もある。

(14)収穫時期を表す〈特徴キーワード〉を用いた下位分類名称の例

ホッケ 春ボッケ(春に収穫されるホッケで2年魚を指す)

(14)は直接的には収穫時期を表す〈特徴キーワード〉を用いている例であるが、同時に2年魚という発育段階も示している。

このように、生物学的には一つの同じ種である魚種についての大きさ・発育段階・収穫時期による細分化を反映した方言名は、ブリ、ヒラメ、マグロ、イワシ、サバ、イカなど全国的に広く流通する商業的にも重要な魚に多く見られる傾向がある。一つ興味深い点として、ウグイや海タナゴ等、全国的に広く流通していて一般家庭でもお馴染みとはいえないいくつかの魚種についても、小型、大型、産卵期のような大きさ・発育段階による細分化を反映した方言名がリストされていた。これは、このような魚について地元の方言話者が高い関心を持っていることを示唆している。これらの魚の地元での位置づけ等について更に調査する必要がある。

また、同じ魚種内での性別に関わる細分化を反映した方言名としては、ミスダコの雌を表すマダコという方言名がリストされているのみであった。

### 3. 結び

現在、科学研究費補助金の助成により北海道南部地域の漁業に関連する方言の調査研究を進めているが、本稿では、その一環として、北海道のすぐ隣に位置する青森県の方言における魚種名等について分析し、その特徴や傾向性を示した。本研究において示された青森県の方言の特徴や傾向性は、隣接する北海道方言の研究を更に深めるための手がかりを提供するものになると期待される。また、今回の研究により、今後予定されている北海道方言と隣接する東北諸方言との対照研究の足がかりを形成することができた。

青森方言における魚種名等の特徴として、本稿では大きく分けて三つの側面について述べた。第一は、標準和名と方言名との対応関係について、標準和名と全く異なる方言名、標準和名と部分的に共通部分を含む方言名、標準和名に方言特有の音変化が生じたと思われる方言名、標準和名を短縮した形の方言名、標準和名と同一形であるが方言名リストに加えられているもの、標準和名のみで魚種一覧に含まれており方言名が一切提示されていないもの、



計六つのパターンがあることを示した。第二は、数多く見られる〈特徴キーワード〉+〈グループの一般名称〉という複合的な名称について、その中の〈グループの一般名称〉を表す要素は、標準和名と同一のものが使われている場合、標準和名とは違う方言ならではの形が使われている場合、そして、標準和名の〈グループの一般名称〉とそれに対応する方言名の〈グループの一般名称〉との間で、それぞれが包含するグループの範囲がずれている場合が見られることを指摘した。第三は、生物学上は一つの同じ魚種であるのに何らかの基準により細分化がなされ、それぞれに別個の名称が付与されている場合について、それぞれの区分が別々の範疇とみなされそれぞれ全く独立した名称を持つタイプと、全体を一つの大きな範疇としてまとめた上でそれぞれに下位分類名称を付与するタイプの、計二つがあり、魚種によってはその二つが並存している場合があることを示した。

標準和名と全く異なる方言色が濃い名称は、全国的に広く流通せず各地スーパーでもあまり目にしないような魚、すなわち地元以外の一般家庭にはあまり馴染みがないような魚に多く見られる。あまり流通しないのであれば、その特定の地域を超えて統一した名称がなくてもそれほど不具合は生じないであろうことを考えるとこれは当然のことと考えられる。

一方で、全国的に広く流通し地元以外の一般家庭でもおなじみの食材で、商業上も重要と思われる魚については、標準和名で示される魚種の下に更に細分化がなされそれぞれに名称が付与されているものが多い。これは、地元の人達のそれらの魚に対する関心の高さを反映していると思われる。また、大きさや収穫時期を表す〈特徴キーワード〉+〈グループの一般名称〉という複合的な形式で下位分類を表すものについては、特に大きさや収穫時期(旬の時期と関連)は商品価値にも影響することから、商業上の重要性が大きく関与していると思われる。

本稿での分析は専ら文献資料によるものであった。今後の課題は、現地での聞き取り調査を行い、今回整理した魚種名等がどの程度まで実際に用いられて(通用して)いるのか、今回の資料では明確に出来なかった漢字・平仮名表記による方言名の読み方はどうなっているのか、方言名称の語源について何か言えることはないか、等について調査を進めることである。聞き取り調査については、青森県内でもかなり顕著な地域差が見られる魚種も多いため、青森県内の複数個所で行う必要がある。

#### 付録資料：魚種方言名一覧

以下、標準和名：{ SM 『八戸魚物語』にリストされている方言名 } { HM 『青森県さかな方言名』にリストされている方言名 } { HS 『青森県さかな博物誌』にリストされている方言名 } { TN 『津軽と南部の方言』にリストされている方言名 } のように提示する。尚、『津軽と南部の方言』では青森県のどの地域で用いられているか明記されているため、その情報も含めて提示する。

標準和名についてはカタカナ表記に統一したが、方言名についてはひらがな表記、漢字表記を含めてそれぞれの資料での表記に従った。『津軽と南部の方言』では力行に半濁点の付された表記がある。これについてはおそらく鼻濁音であろうと思われる。

標準和名について、『津軽と南部の方言』では、一部に標準和名として見当たらないものも含まれている他、筆者の推測によるものも含まれているため、それらについては疑問符(?)を付して表記している。また、標準和名が不明とされているもの、或いは明示されていないものについては、標準和名不詳として提示している。

標準和名だけで列挙していくと見にくくなるため、目でまとめられるもの(カサゴ目等)は一つのグループでまとめたほか、目は異なるが同じような仲間としてまとめられるもの(例:サメの仲間等)も便宜上一つのグループにまとめた。

一部の文献において、魚種一覧に混じって、特定の魚の卵や内臓についての方言特有の名称がリストされていた。本稿では卵や身体部位の方言名についての考察は行わなかったが、これらの名称についても参考資料としてここに含めることとした。

魚の生物学的分類については、『北海道の全魚類図鑑』、『新北のさかなたち:漁業生物図鑑』を参考にした。

● <アンコウ目>

- アンコウ: [SM アンコ、アンコウ] [HM あんこう、あんこ(大特あんこ 30kg 以上)(特あんこ 20~30kg 以下)(中あんこ 15~20kg 以下)]
- キアンコウ: [SM アンコ、アンコウ] [HS アンコウ]

● <ウナギ目・ヤツメウナギ目>

- オキアナゴ: [HM あなご]
- マアナゴ: [SM ハモ、ハム] [HM はむ、はも] [HS ハモ、アナゴ] [TN ハム、ハモ、カム(八戸)]
- ウツボ: [HS ウツボ]
- ウナギ: [HS ウナギ]
- ダイナンウミヘビ: [SM ウミヘビ]
- ハモ: [HM はも、あなご]
- イラコアナゴ: [SM オキハモ、クロハモ]
- ホラアナゴ: [SM オキハモ、クロハモ] [TN オギハモ(八戸)、クロハモ(八戸)]
- スナヤツメ: [TN マノショーベン・ンマノションベ・ンマノソンベ(南部)、ウマノソンベ・ションベヤズメ・ガカ°ヤズメ・ガカ°ンベ・カケ°ヤズメ(津軽)]
- ヤツメウナギ(カワヤツメ): [TN ヤズメ、ヤズメ(津軽)、ヤズメ・カケヤズメ(津軽・野辺地)]

● <エイ目・トビエイ目>

- エイ類の総称: [SM カスベ、カスベ、ヘビタ、ヘビダ、ベラ、ザラベラ] [TN カスベ・カスベ・センピタ・ヘンピタ・ヘンピタ]
- ガンギエイ: [HM がんぎえい、こっぺ、かすべ、かすっぺ] [HS コッペ] [TN コッペ(津軽)]
- モヨウカスベ: [HM かすべ、へびた、べら、べらざら]

- アカエイ：[HM かすべ、えい、あかえい][HS カスベ、カスベ、ヘビダ][TN アガエ（津軽）、カスベ・カスベ・センピタ・ヘンピタ・ヘンピタ]
- イトマキエイ：[TN バゲモノ（陸奥湾・大間・鱒ヶ沢地方）]
- <カサゴ目>
  - アイナメ：[SM アブラメ、アブラッコ、キロキロ(小型)、キロッコ(小型)、アギオッコ〔小型〕、ホシナコロシ(小型)] [HM あぶらめ(油目)、あぶらっこ(油子)、きろきる(小型)、しんじゅ][HS アブラメ、アブラコ、キロ(小)、キロキロ(小)、シジユ][TN アブラメ、アブレヌ(津軽)、アブラコ(大間・鮫・浅虫)、アク°トク(第二義的にアイナメの子を指す 西海岸)]
  - クジメ：[SM イシテグラ、アブラッコ、アギオツコ(小型)、ホシナコロシ(小型)] [HM いそてな、あぶらっこ、いして、あおどく、いしてくら][HS アオドコ、アオドグ、イシテグラ][TN アブラコ(鱒ヶ沢)、アク°トク(鱒ヶ沢)]
  - ホッケ：[SM ホッケ、ホッキ、ボッキ][HM ほっけ、はるぼっけ(2年魚)、ほっき、ねぼっけ][HS ロウソクボッケ(一年もの)、春ボッケ(二年もの)、ネボッケ][TN ホッケ、ホッキ(津軽)、イナカアブラメ、ローソクホッケ・ローソクホッキ(小型津軽)]
  - アブラボウズ：[SM アブラボウ]
  - ギンダラ：[SM ギンダラ]
  - クサウオ：[SM クサウオ]
  - ビクニン：[SM キンギョ]
  - コチ：[HM おほほ、こち]
  - メゴチ：[HM めごち]
  - ダンゴウオ：[TN ゴッコ(鱒ヶ沢)]
  - ホテイウオ：[SM ゴツコ][HS ゴツコ]
  - オニシヤチウオ：[SM サビシロ、ヤマブシ]
  - クマガイウオ：[SM サブシロウ]
  - サプロウ：[SM ヤマブシ]
  - トクビレ：[SM トンビ、ハッカク、トビウオ、トビオ]
  - ハオコゼ：[TN サンズノゴンジ(鱒ヶ沢地方)]
  - アカメバル：[TN アカゾイ・アブラカ°ヤ(津軽)]
  - アコウダイ：[SM アコウ]
  - アラスカメヌケ：[TN アガウオ・アガオ・アガヨ(津軽)、アガジョイ(南部)]
  - ウスメバル：[SM メガラ、ガヤ、アカスイ、アカゾイ][HM がさ、めばる、あかすい、あかぞい、めがら、がや]
  - エゾメバル：[SM ガヤ、アカゾイ][HM がや、むぎま]
  - オオサガ：[SM コウジン、コウジンメヌケ、オオツコ、サガ][HM めぬけ、こうじん、おおっこ][HS コウジン、オオッコ、オオッコサガ][TN オーサカ°・オッコサ

カ°（八戸）]

- オニオコゼ：[TN オゴンジ（下北半島～浅虫・津軽半島・西海岸）オゴデ（津軽）アガオゴジ（赤色のもの）クロオゴジ（黒色のもの）]
- カサゴ：[SM カサゴ][TN ガサ（西海岸地方・鱒ヶ沢地方）ガシャ（浅虫辺り）ガヤ（小湊・青森）]
- キチジ：[SM キンキン、キチジ、コキン(小型)、キンギョ(小型)][HM きんきん、きんぎょ(小型)][HS キンキン]
- キツネメバル：[SM クロスイ、スイ、ソイ、マゾイ、スイコ(小型)、ソイコ(小型)、スイカラ{小型}][HM まぞい][HS マゾイ、ネゾイ]
- クロソイ：[SM クロスイ、クロゾイ、スイ、ソイ、スイコ(小型)、ソイコ(小型)、スイカラ(小型)][HM くるそい(黒そい)、ながら、まぞい、そい、そいこ、すいがら(小型)、すい、すこい、すいこ、くるすい][HS ソイ、ナガラ、ナガラゾイ、ワタリゾイ、クロツキ、クロスイ、スイカラ(小)]
- クロメバル：[TN クロゾイ・メハチ・メバチ・アオドコ（津軽）クロソイ（南部）]
- ゴマソイ：[SM ゴマゾイ、ゴマソイ、ゴマズイ][HM まぞい(真ぞい)、うしのかわ(牛の皮)、ごまそい、ごまずい][HS ゴマズイ][TN ウシノカワ（大間地方）]
- サンコウメヌケ：[SM キンメ、キンサガ、キンメヌケ、ヒカリサガ][HM さが、きんめ、きんさが、きんめぬけ、ひかりさが、さんが、さんごめぬけ、おっこさが][HS ヒカリサガ、キンサガ、キンメヌケ][TN キンメヌゲ・ヒカリサカ°（八戸）]
- ハツメ：[SM アカスイ、ハツメ][HM うぐい、はじめ、もんしゃく、うぐいす]
- バラメヌケ：[SM ガマ、ガマサガ][HM ばら、ばらめぬけ、ばらさが、がま、がまさか][HS ガマ、ガマサガ][TN ガマ・ガマサカ°]
- ムラソイ：[HM むらそい][HS ゴソ][TN ビスクソ]
- メバル：[HM つき(月)、めばる、がや、こだるま][TN ソイ（津軽）ソイ・ソイカラ・スイ・スイカラ（南部）ガサ？（弘前）]
- ヤナギノマイ：[HM うぐいす、あまがさ、だごび、やなぎめばる]
- ヨロイメバル（モヨ）：[HM よもぎぞい]
- カナガシラ：[SM カナガシラ、キントン、キントク、ニンベン、イ][HM きんとう、かながしら、い、にんべん、きんとん、きんと][HS キント、キントウ、ニンベン][TN キントン（八戸）キント（西海岸）]
- カナド：[SM カナガシラ、キントン、キントウ、ニンベン、イ]
- ホウボウ：[SM ホウボウ、キミヨ、キミオ][HM ほうぼう、きみお、きよみ、ことぶき][HS キミウオ、キミヨ、キミオ][TN キミオ・キミヨ、キミョー（野辺地）]
- シマソイ：[HM ひっきそい、そい][HS アオゾイ、キゾイ、ヨモゾイ]
- メヌケ：[TN メヌギ・メヌギタエ・メヌゲタエ・サカ°]
- ヤナギメバル：[HM やはぎめばる、めばる、つき(月)、はつめ、おおつき(大月)][TN ツギ・ツギナカ°メ（西海岸地方）テク（鱒ヶ沢）]

- 不詳(メバル類の幼魚): [TN キロキロ(八戸)]
- <カジカの仲間>
  - カジカ(一般): [TN カンチカ・カンツカ、ヨシノボリ?(8cm内外 八戸)、トンベカンチカ(海に住むもの)]
  - カジカ類の総称: [SM カツカ]
  - ギスカジカ: [HM ぎし] [TN ギシカジカ(鱒ヶ沢)]
  - トゲカジカ: [SM ナベコワシ]
  - ヤリカジカ: [TN ナベカシ・ナベコワシ(八戸)]
  - ヨコスジカジカ: [TN バゲカンチカ(十和田市相坂)、ブダカンチカ(七戸町)]
  - ケムシカジカ: [SM サルカジカ、トウベツカジカ、カジカ、クニジカジカ] [HM かじか、とうべつ(当別)、かつか、さるかじか、さるかつか]
  - 不詳(カジカの類): [TN ナベカンチカ・ナベカンツカ(鱒ヶ沢)]
  - 不詳(カジカの類): [TN ノメト・ノメトカンチカ・ノンベト]
  - 不詳(カジカの類): [TN ノメト(三沢)]
  - 不詳(カジカの類): [TN ドロカンチカ(七戸地方)]
  - 不詳(カジカの類): [TN アワカンチカ(七戸地方)]
  - 不詳(カジカの類): [TN アブラカンチカ(七戸地方)]
- <カレイ目>
  - カレイ類の総称: [TN カレー]
  - アカシタビラメ: [SM ベロ、ベコノシタ] [HM べろ、あかせきたがれ(赤せきたがれ)]
  - クロウシノシタ: [SM ベエゴノシタ、ベゴノシタ、ベロ] [HM べえごのした、べろ、べこのした、せきたかれい、せきだがれ]
  - アカガレイ: [SM アカガレイ、アカ] [HM あか、あかがれい] [HS マガレイ] [TN アカカ°シラ(津軽)、アガカ°レー(南部)]
  - アサバガレイ: [SM アサバガレイ、ダルマガレイ、サントガレイ] [HM あさばがれい、ろすけがれい、だるまがれい、うすがれい、あさば(浅羽)] [HS アサバ、ウスガレイ、サントガレイ] [TN アカカ°シラ(津軽)、アサンバ・アサンバカ°レー(南部)、サントカ°レー・ダルマカ°レー(八戸)、ウスカ°レー(青森)]
  - アブラガレイ: [SM アブラガレイ] [HM あぶらがれい(油がれい)、とけがれい] [TN アブラガレイ]
  - イシガレイ: [SM セイダ、セエダ、セダ、イシガレイ] [HM いしがれい(石がれい)、せいだ、せだ] [HS セダ、センダガレイ、セエダ、イシモチ] [TN イシカ°レー・シエンダカ°レー・ヒエンダカ°レー(津軽)、イシカ°レー・セエダ・セダ・セダカ°レー・センタカ°レー・ヘダカ°レー(南部)]
  - ウロコメガレイ: [SM アソガレイ]
  - オヒョウ: [SM オヒョウ] [TN オヒョウ・オショウ(津軽)、テックイ(南部)]
  - カラスガレイ: [SM カラス、カラスガレイ] [HM からすがれい、ぎんがれい]

- クロガシラガレイ：[HS モバガレイ、マガレイ][TN クロカシラ]
- サメガレイ：[SM サメガレイ][HM さめがれい、ほんだがれい][TN サメガレイ]
- スナガレイ：[SM スナガレイ][HM すながれい(砂がれい)][HS スナガレイ]
- ソウハチ：[SM ソウハチ、ソウハジ][HM そうはち(宗八)、そうはじ、そうはちがれい][HS ソウハジ、ソウハジガレイ][TN ソウハチ]
- ヌマガレイ：[SM タカノハ、カワガレイ、イシガレイ][HM かわがれい(川がれい)、たかのは、ぬまがれい][HS カワガレイ、タカノハガレイ、タカノハ][TN カワカ<sup>°</sup>レー(南部)]
- ババガレイ：[SM ナメタ、ナメタガレイ、ウバガレイ、オバガレイ、ババガレ][HM なめた、ばばがれ、うばがれい、おばがれい、ははがれい(母がれい)、たいしょうがれ(大正がれ)][HS ナメタガレイ、ウバガレイ、オバガレイ、マンクロウ][TN ナメタ・ナメタカ<sup>°</sup>レー、ババカ<sup>°</sup>レー・ンバカ<sup>°</sup>レー・オンバカ<sup>°</sup>レー、マンクロ(津軽)]
- ビッキガレイ：[SM ビッキガレイ]
- ヒレグロ：[SM オイラン、オイランガレイ、オキオバ、ナメタガレイ、ナメタ][HM おいらん、ほしがれ、おきおば、なめた][HS ナメタ、ナメタガレイ、オキオバ、オイランガレイ、マスガレイ][TN オイラン・オイランカ<sup>°</sup>レー・オギオンバ・オギンバ・オギサイベ(八戸)]
- ホシガレイ：[SM ホシガレイ][HS タカノハガレイ、ワシガレイ]
- マガレイ：[SM マガレイ、マガレ、スナガレイ][HM まがれい、あかがしら、まがれ、あかがお(赤顔)、くちぼそ][HS アカガシラ、スナガレイ][TN マカ<sup>°</sup>レー・クロカ<sup>°</sup>シラ・アガカ<sup>°</sup>シラ、マッコ<sup>°</sup>レー(津軽)]
- マコガレイ：[SM クロガシラ、クロ][HM まこがれい、まがれ][HS クロガシラ、マガレイ、オナガ][TN クロカ<sup>°</sup>シラ、サシミカ<sup>°</sup>レー]
- マツカワ：[SM マツカワ、タンタカ、ムギガレイ][HM わしがれ、むじな、むぎがれい、たんたか、まつかわ][HS タカノハ、タカノハガレイ、ムギガレイ、タンタカ][TN マツカワ・タカノハカ<sup>°</sup>レー・タカハカ<sup>°</sup>レー(津軽)、マツカワ・ムキ<sup>°</sup>カ<sup>°</sup>レー・タンタカ(南部)]
- ミギガレイ：[SM メヌキガレイ、メダマガレイ][HM めぬけがれい]
- ムシガレイ：[SM サイベ、ミズガレイ、サントガレイ][HM さいべ、みずがれい、さんとがれい、さんばめ、みずくさがれい(水草がれい)、みずくさ][HS ミズガレイ、ミズクサ、サイベ、サントガレイ][TN ミンズクサ・ミンズクサカ<sup>°</sup>レー、ミンズカ<sup>°</sup>レー(津軽)、サイベ・サイベカ<sup>°</sup>レー・サエベ・サエンベカ<sup>°</sup>レー(南部)]
- メイタガレイ：[HM めいたがれい、びっきがれい、すずめ][TN スズメカ<sup>°</sup>レー・ビッキカ<sup>°</sup>レー(津軽)、メヌギカ<sup>°</sup>レー・メダマカ<sup>°</sup>レー・ミキ<sup>°</sup>カ<sup>°</sup>レー(八戸)]
- ヤナギハガレイ：[TN ジンベド・ジンベロ(鱒ヶ沢地方)]
- ヤナギムシガレイ：[SM ヤナギ、ヤナギノハ、ヤナギガレイ][HM やなぎのは(やなぎの葉)、ほしがれい、やなぎがれ][TN ヤナキッパ?・ヤナキ<sup>°</sup>バ?]

- ヒラメ：[SM ヒラメ、ユノミ(小型)、ヘイガリ(小型)、アオバ(小型)、大ヒラ(大型)、テックイ(大型)] [HM ひらめ、このみ(小型)、へいがり(小型)、ゆのみ(小型)、あおば(小型)、てっくい、特ひらめ(6kg 以上)、大大ひらめ(4~6kg)、大ひらめ(2~4kg)、中ひらめ(1~2kg)、小ひらめ(0.6~1kg)、小小ひらめ(0.4~0.6kg)、P ひらめ(0.2~0.4kg)、2P ひらめ(0.2kg 以下)] [HS ユノミ(小)、アオバ、テックイ、ヒラメ] [TN ヒラメ・アオバ、シラメ(津軽)、ジヒラメ(肉が餅状でしまらず舌触りが悪いもの 鱒ヶ沢)、テクイ・テックイ(南部)、ヒンダリグジ(佐井)、ユノミ < ヘイカ°リ < アオバ < テックイ(八戸)]
- 不詳(カレイの一種)：[TN ササカ°レー(六ヶ所地方)]
- 不詳(カレイの一種)：[TN シマカ°レー(鱒ヶ沢地方)]
- 不詳(カレイの一種)：[TN セギダカ°レー]
- 不詳(カレイの一種)：[TN ムンジナ]
- 不詳(カレイの一種)：[TN キズネカ°レー]
- 不詳(カレイの一種)：[TN ゴミカ°レー]
- <コイ目>
  - ウグイ：[SM ジャッコ、ジャコ、アカハラ、ウグイ] [HM うぐい、ゆごい、じゃっこ、おげ、おんげ、あかはら] [HS ジャッコ、オゲエ、ウグイ、ウゴイ、ユゴイ、ハイジャッコ、ハイコ、アカハラ(産卵期)] [TN クギ・クギジャッコ(幼魚){南部}、ウコ°イ・オーカ°イ・オカ°エ・オコ°イ・ユク°イ・ユコ°イ・ヨコ°イ(南部)、ウロコダカ・オーカ°イ(十和田市相坂川)、アガヨ・アガウオ・アガハラ・アガハラジャッコ(十和田市相坂川)、ヨデンド(七戸)、マルタ?(五戸)、ハイジャッコ(鱒ヶ沢町松代)]
  - エゾウグイ：[HS ウグイ、ネズミジャッコ] [TN ネズミジャッコ(下北)]
  - タナゴ：[HS タナゴ] [TN タナコ°]
  - マルタ：[HS オオジャッコ、オゲエ、ホナガ] [TN ホナカ°(十和田市相坂川)、ジューサンジャッコ?(北郡下繁田辺)]
  - ヤリタナゴ：[HS タナゴ]
  - ウグイ・エゾウグイ：[TN ガンズキ・ガンズキジャッコ(下北)、ジネンジョー(小型 下北)]
  - オイカワ：[TN ハエ・ハエジャコ・ハエジャッコ(津軽)、ハイジャ・ハエジャコ・シラハエ(南部)、ハリミンズ(幼魚 野辺地)]
  - シマドジョウ：[TN ヤナキ°ドンジョ・ヤナキ°ドンジュ、スナメク°リ・ヨシカ(津軽)、カカンベ・カナンベ・カナンベドンジョ・カナンベドンジュ(南部)、タケドンジュ(田名部)]
  - ドジョウ：[TN ジョンジョ・ドンジョ・ドンジュ、ドンゾ・ドンジョメロ・メロ(津軽)]
  - ヒドジョウ：[TN アガドンジョ(青森市周辺)]

## ● &lt;サケ目&gt;

- アユ：[SM アユ] [HS アユ、アイコ] [TN アイ/アイコ、アエコ{南部}、サンビアユ（秋の鮎・落鮎）]
- カラフトシシャモ：[HS シシャモ]
- キュウリウオ：[SM キュウリ]
- シシャモ：[HS シシャモ]
- チカ：[SM チカ、ツカ] [HS チカ、ツカ]
- ワカサギ：[SM チカ、ツカ] [HS ワカサギ、チカ、ツカ]
- アメマス：[HS イワナ、エゾイワナ] [TN アメマス、シロコ、アガコ]
- イトウ：[HS イトウ]
- イワナ：[HS イワナ] [TN イワナ、ユワナ、アガコ（腹の赤いもの）{南部}、シロコ（腹の白いもの）{南部}]
- カラフトマス：[SM セツパリマス、アオマス、マス、ホンマス] [HM せっぱります、ねこます、ほんます、あおます(青ます)、からふとます、さくらます、ます] [HS アオマス、ホンマス、ネコマス（河川に上ったもの）] [TN ホンマス（十和田市・西部鱒ヶ沢）]
- カワマス：[HS カワマス]
- ギンザケ：[HM ぎん、ぎんざけ] [HS ギン、ギンザケ]
- サクラマス：[SM マス、ホンマス、ママス、サクラマス、イタマス] [HM まます、さくら、ほんます(本ます)、からふとます、さくらます] [HS ホンマス、ママス、イタマス、ヤマメ（河川型）、スギノコ（大畑川上流）、カワマス（河川に上ったもの・十和田湖）] [TN サグラマス（十和田市・西部鱒ヶ沢）、ゴカ<sup>°</sup>ズマス（鱒ヶ沢）、ヒカリ（下北）]
- サケ（シロザケ）：[SM サケ、シロ、アキアジ、ブナ、ギン、トキ、トキシラジズ、ハナマガリ] [HM とき、しろ、あきあじ、おおすけ、ときしらず、A ぶな、B ぶな] [HS アキアジ、シロザケ、トキシラズ（夏）、ブナケ（婚姻色のもの）、ホツチャレ（産卵後）] [TN サゲ、オ（津軽 古）、シャゲ・サゲノオ；サゲノヨ（南部）、サゲノスケ・サゲノオースケ（大型 南部）、アギアジ・アギアズ（秋口にとれるもの）、サゲ（二百十日以前のもの 西部鱒ヶ沢）、アギアジ（二百十日以後のもの 西部鱒ヶ沢）、トキシラズ・ドンベ（時を定めず遡上したもの 南部）、ヨノゴ・ヨノグ（幼魚）、ピン・ピンコ（若鮭）、メス・カノ（雌）、ホツチャレ（産卵を終え死を待つばかりのもの）、ホツツギ（ホリについた鮭 南部）、ブナケ（婚姻色のついたもの）、ウミザケ（海鮭）、カワザケ（川鮭）、ギンケ（銀色のもの）、ベニザケ（身の赤いもの）]
- ニジマス：[HS ニジマス] [TN ニジマス]
- ブルックトラウト：[TN イタマス（津軽）]
- ベニザケ：[SM ベニ、ベニザケ] [HM べに、べにざけ] [HS ベニ、ヒメマス（陸封型）]



[TN トワダマス・カバチ・カバツ(陸封型 十和田市周辺) キラ(陸封型幼魚 十和田市周辺)]

- マスノスケ: [SM オオメマス、スケ、オオスケ、マスノスケ] [HM すけ、ますのすけ(鱒之助)、キングサーモン、さけ] [HS スケ、マスノスケ] [TN マスノスケ、オースケ、オームマス(八戸)]
- ヤマメ: [TN ヤマベ(成魚 津軽・南部) キラキラ(幼魚 津軽) ハルヤマベ(春の成魚 南部) ヤナキ°ハ・ヤナキ°パ(田植え上がりの頃の成魚 南部) イダヤマベ・シャグヤマベ(十和田市相坂) ヤマカラシ(30cmの大型 切田) ソゴンベ(産卵期に入り体色が黒変したもの) オニガス(産卵期で黒変した雄)]
- イシカワシラウオ: [SM シラオ、シラウオ、シラヨ]
- イシカワシラウオ: [HS シラウオ、シラオ]
- シラウオ: [SM シラオ、シラウオ、シラヨ] [HS シラヨ、シラオ、シラウオ]
- カワサバ?: [TN ガジ・ガス(十和田市相坂)]
- マス(川を上るもの)の総称: [TN カワマス]
- 不詳(マス的一种): [TN アネコマス(鱒ヶ沢)]

鮭の卵の名称: [TN ハラコ(腹の中の成熟した卵) ハララ(更に成熟してばらばらにほぐれる状態 津軽) ハララコ°・バラコ・ジョロンコ°(更に成熟してばらばらにほぐれる状態 南部)]

● <サメの仲間>

- ココノホシギンザメ: [SM ウサギザメ、ウサギ] [TN ウサキ°ザメ・ウサキ°ジャメ(八戸)]
- カスザメ: [HS オバコ、ウバザメ]
- アブラザメ: [TN アブラジャメ]
- アブラツノザメ: [SM アブラザメ、ツノザメ、サメ] [HM あぶらざめ(油ざめ)、つのざめ、はだかざめ] [HS アブラザメ、サメ] [TN ツノザメ・ツノジャメ(南部) ピンザメ(八戸)]
- ジンベエザメ: [SM ジンベイ] [TN ワニザメ(津軽) ジンベーサマ(南部)]
- ネコザメ: [TN ショーカ°エシ(津軽)]
- ウバザメ: [SM オバザメ] [HM うばざめ、おばざめ] [TN ウバ・ウバザメ(津軽) オンバザメ(南部)]
- ニタリ: [SM オナガ]
- アオザメ: [SM モロザメ、モーロ] [HM あおざめ(青ざめ)、もろざめ、かつおざめ、もうざめ、モーろ] [TN カドザメ(津軽) モロザメ・カツオザメ(南部)]
- ネズミザメ: [SM モウガ、モウガザメ] [HM もうか、さめ、もうかざめ、かどざめ] [HS カトウザメ、カドザメ、モーカ、モーカザメ] [TN カド・カトザメ・カドザメ・カドジャメ(津軽) カド・カドンジャメ・モーカ(南部)]
- ノコギリザメ: [HM のこぎりざめ] [TN ノゴジャメ]

- シロシュモクザメ：[SM シュモク、カイツカ]
- ドチザメ：[HM もざめ]
- ホシザメ：[SM カノコザメ、ホシザメ][HM かのこざめ、ほしざめ(星ざめ)、ほじざめ][HS カノコザメ][TN ナカ° ザメ・ナカ° ジャメ・ホシザメ・ホシジャメ(津軽)、カノコジャメ(南部)]
- トラザメ：[SM ネコザメ]
- メジロザメ：[SM メジロザメ][TN ワニジャメ]
- ヨシキリザメ：[SM アオナイ、アオナエ、ヨシキリ、アオナギ][HM あおない、あおなえ、あおなぎ]
- カスミザメ：[SM クロコザメ、クロコ][TN クロコザメ(南部)]
- フジクジラ：[SM クロコザメ、クロコ]
- <スズキ目>
  - カンパチ：[SM カンパチ][HS カンパチ]
  - ヒラマサ：[SM ヒラマサ][HM ひらまさ][HS ヒラマサ]
  - ブリ：[SM アオ(小型)、フクラギ(小型)、デワカンブ(小型)、シヨツコ(小型)、ワカシ(小型)、イナダ(小型)、ワラサ(中型)、ブリ(大型)][HM ぶり、ぶり(6kg以上)、{[わらさ]に対応：わらさ、でんぶ、あお(青 1kg以上)} {[いなだ]に対応：ふくらぎ、あお、いなだ、いなだ(100g)、ふくらげ} {[わかし]に対応：こふくらぎ(小ふくらぎ)、あお、しょうゆ、しょうこう(30g)}][HS ショッコ(小)、フクラゲ(小)、フクラギ(小)、アオ(中)、ブリ(大); イイナダ(小)、ワラサ(中)、アオ(中)、ブリ(大)][TN エサンダ>フグラケ°・フグラキ°>アオ>ブリ(津軽)、フグラケ°>アオ>イナダ>ブリ(八戸)、シナンバ(フグラケ°の小さいもの 十和田市)、シヨッコ(?)]
  - マアジ：[SM アジ、アズ][HM あじ、あず、むろ][HS アジ、アズ]
  - アマダイ：[HM あまだい(甘だい)]
  - イカナゴ：[SM コナゴ(小型)、コウナゴ(小型)、シラス(小型)、メロード(大型)、オオナゴ(大型)][HM しらす(小型)、こおなご(小型)、こなだ、めろ、めろど、おおなご(大型)][HS コナゴ、コウナゴ、メロド(大)、オオナゴ(大)][TN コーナコ°(津軽)、コーナコ°・コナコ°・シラス(幼魚 八戸)、オーナコ°・メロノド(成魚 八戸)]
  - イシガキダイ：[HM いしがきだい]
  - イシダイ：[SM シマダイ、イシダイ][HM しまだい(小型)、いしだい][HS シマダイ、イシダイ][TN シマダイ、カンタレッコ(深浦)]
  - オオクチイシナギ：[SM イシナギ]
  - イボダイ：[HM いぼだい]
  - ウミタナゴ：[SM タナゴ、ススケタナゴ(大型)] [HM たなご、にせこ(小型)、うみたなご(海たなご)、まるたなご(丸たなご)][HS タナゴ、マルタナゴ][TN タナゴ、ウ

- ミタナコ° (南部) ザイコタイ津軽) ススケタナコ (大型 八戸) ]
- オキタナゴ : [SM トウグチ、トグジ、トグジタナゴ] [HM とぐち、とぐじ、とうぐち、ながたなご、とくじたなご] [HS トグジ、トグジタナゴ、ナガタナゴ]
  - アカカマス : [SM カマス]
  - シロギス : [HM きす]
  - アカアマダイ : [TN ノンドクロ・ノンドゴロ (鱒ヶ沢地方)]
  - カンテンゲンゲ : [SM ゲンゲンボウ、ゲンゲボウ、ミズウオ]
  - シロゲンゲ : [SM ゲンゲンボウ、ゲンゲボウ、ミズウオ]
  - ノロゲンゲ : [SM ゲンゲンボウ、ゲンゲボウ、ミズウオ]
  - ヨコスジクロゲンゲ : [SM ドジョウ]
  - カツオ : [SM カツ、カツオ、カツオ] [HM かつ、かづ、ほんがつか、かつお] [HS カズ、カツオ、ホンカツオ]
  - マグロ類の総称 : [TN マク° ロ、マコ° ロ (津軽) ゴンタマク° ロ・コンタマク° ロ (二尺位のもの 津軽) メジ (小型 南部) シビ (大型 南部) ]
  - キハダ : [SM キワダ、キハダ] [HM きわだ、きはだ、びんちょう] [TN キワダ (南部) ]
  - クロマグロ : [SM マグロ、ホンマグロ、クロ、メジ (小型)、シビ (大型) ] [HM こしび (小型)、めじ (小型)、しび、くろ、ごんた (5~10kg) まぐろ (15~30kg)、ほんまぐろ (本まぐろ 30kg 以上) ] [HS マグロ、ホンマグロ、シビ、メジ (小) ゴンタ (小) ] [TN マク° ロ・クロ (南部) ]
  - ゴマサバ : [SM ゴマサバ、マルサバ、サバ] [HM まるさば、さば、ごまさば] [HS サバ、マルサバ] [TN ダシサバ]
  - サワラ : [SM サワラ] [HM さわら]
  - ハガツオ : [HS キツネガツオ]
  - ヒラソウダ : [SM フグラ、フグラッコ、ソウダンボ、ソウダガツオ] [HM ふぐら、ふぐらっこ、かつお] [HS コガツオ、ソウダガツオ、ソウダンボ]
  - ピンナガ : [SM ピンチョウ、ピンチョウマグロ、トンボ] [HM とんぼ、びんちょう、びんちょうまぐろ] [TN ピンチャー (南部) ]
  - マサバ : [SM サバ、ヒラサバ、ホンサバ、コサバ (小型)、ピンサバ (小型)、ジャミサバ (小型)、ノメリサバ (小型)、ツチサバ (大型) ] [HM こさば (小型)、さばみさば (小型)、びんさば (小型)、さば、ほんさば、つちさば、めりさば、のめり、青さば (青さば)、まめさば (小型) ] [HS サバ、ヒラサバ、コサバ (小) ノメリサバ (小) ツチサバ (大) ] [TN オオサバ、オーサバ (大型) チューサバ (中型) コサバ (小型) チチサバ・ツツサバ (大型 南部) ピーサバ (六尺余に育ったもの 八戸) {これらの名称がゴマサバにも適用される可能性を示唆する記述} ]
  - マルソウダ : [SM フグラ、フグラッコ、ソウダンボ、ソウダガツオ] [HM こがつか、そうだんぼ、かつお] [HS コガツオ、ソウダガツオ、ソウダンボ]
  - メバチ : [HM ばち、だる]

- シイラ：[SM シイラ、ンラ] [HM しいら] [HS シラ、シイラ]
- シマガツオ：[SM エチオピア] [HM えちおぴあ、しまがつお]
- イシナギ：[HS オヨ（津軽・南部）、オーイオ（南部）]
- スズキ：[SM スナバ（小型）、セイゴ(中型)、セコバ(中型)、スズキ（大型）] [HM すずき、はねご(小型)、すなば(小型)、せいご(中型)、せこば(中型)]
- タウエガジ：[SM カズナギ] [HM がんじなぎ]
- クロダイ：[SM クロダイ] [HM くるだい(黒だい)、かわだい(川だい)、くるだい] [TN クロダイ]
- チダイ：[SM タイ、コダイ、チダイ] [HM たい、こだい、はなだい(花だい)] [HS タイ、コダイ（小）、ハナダイ]
- マダイ：[SM タイ、マダイ] [HM たい、まめだい(小型)] [HS タイ、ササダイ（小）] [TN タイ、ナベカグシ・ナベカシ（十月ころのもの 八戸 {クロダイにも適用されるのか不明} )]
- ゴマギンポ：[SM ナメ、ガジ、ガンジ、ワラズカ]
- タウエガジ：[SM ナメ、ガジ、ガンジ、ワラズカ]
- ナガツカ：[SM ナメ、ガジ、ガンジ、ワラズカ]
- ムスジガジ：[SM ガダキチ]
- タチウオ：[SM タチウオ、カダナ・カタナ] [HM がたな、かたな、たちうお] [TN ヨラリ（大間・鮫）、カダナ・カダナオ・カダナキ°（西海岸地方）]
- ギンポ：[SM ガダキチ] [TN ガンジ・ガンズ・ガジナキ°、カシナキ°・ガシナキ°（津軽）]
- タケギンポ：[SM ガダキチ]
- ネズミゴチ：[SM コチ] [HM こち]
- シロウオ：[HM しらす] [HS シラウオ、シロウオ]
- ドロメ：[TN ノメト・ノベト（野内町・馬淵町）]
- ヒメハゼ：[TN ゴミハゼ]
- マハゼ：[SM ハゼ] [HM ごんべ、はぜ] [TN ゴンペー（下北地方）]
- ヨシノボリ：[TN ベロカンチカ（野辺地）、ゴミカジカ]
- ダボハゼ：[TN ゴミカジカ、ゴミカンツカ]
- アラ：[SM アラ] [HM あら]
- ハタハタ：[SM ハタハタ] [HM はたはた、はだはだ] [HS ハタハタ]
- タケノコメバル：[TN キューリソイ]
- カンダイ：[TN コンブタイ（鱒ヶ沢）]
- キュウセン：[HM でんぱち(伝八)、ごんぱち] [HS シマメグリ] [TN ゲンバズ（西海岸地方）、デンパ・デンバズ（鱒ヶ沢）]
- コブダイ：[HM かんだい、こぶだい]
- ボウズギンポ：[SM ギンポー] [HM がだ、がだは、ぎんぽ、わらずか]

- ホシセミハウボウ：[TN コドンブギ（鱒ヶ沢）]
- アカムツ：[HM のどぐろ]
- クロカジキ：[SM クロ・クロカワ][HM くる、くろかわ][HS クロカワ]
- シロカジキ：[SM シロ、シロカワ][HM しろ、しろかわ][HS シロカワ]
- バショウカジキ：[SM バショウ、スギヤマ][HM ばしょう、すぎやま][HS バショウ、バショウカジキ]
- マカジキ：[SM マカ、オカ][HM かじきまぐろ、おか、まか、かじき][HS マカ、オカ、マカジキ]
- マツダイ：[SM マツカサダイ][HM まつだい]
- マナガツオ：[HM かつお]
- ミシマオコゼ：[HM おに]
- メカジキ：[SM メカ][HM めか、かじき][HS メカ、メカジキ]
- メジナ：[HS メジナ]
- シログチ：[SM イシモチ][HM いしもち]
- ミヤマオコゼ？：[TN ゴヒャグ（鱒ヶ沢地方）]
- <タイの仲間>
  - キンメダイ：[SM キンメ][HM きんめ、きんめだい][HS キンメ、キンメダイ]
  - マツカサウオ：[HS マツカサウオ]
  - カガミダイ：[SM カガミダイ][HM ばいばい、かがみだい]
  - マトウダイ：[SM ベエベエ、マトヨ][HM ベえべえ、まとよ、まとうだい]
  - 不詳（タイの一種）：[TN ギンタイ（鱒ヶ沢地方）]
- <ダツ目>
  - サヨリ：[SM サヨリ][TN ソンビ・ソンビョー、シヨンビョー・シヨンビウオ（津軽）ソービョー（南部）]
  - サンマ：[SM サンマ、ナンキンサンマ][HS サンマ、ナンキンサンマ（小）]
  - メダカ：[TN ウルメ・ウルメコ・ウロメ・ウロメコ・オヨミヨ（津軽）コマジャコ・コマグラジャコ・ハリカ・ハリジャコ・ハリマンコ（南部）メクラコ・メクラウオ（下北大畑地方）メグラコ・メグラジャコ（三八地方）タナコ<sup>°</sup>・タナコ<sup>°</sup>ノコ・ニカ<sup>°</sup>ハイ・ニカ<sup>°</sup>ハエ（野辺地地方）アドノオマコ・アソビジャコ（横浜）ウギジャコ（百石）オガジャコ（五戸）ゴリ・ハルメ・ウルメ（天間林）ウルメ（下北東通）ジャッコ（三八・佐井地方）アメフリジャッコ（田名部・川内・脇野沢地方）]
  - トビウオ類の総称：[SM トビウオ、トビヨ、トビオ]
  - アヤトビウオ：[HS トビウオ、トビオ]
  - サヨリトビウオ：[HS トビウオ、トビオ]
  - トビウオ：[HM とびよ、とびうお][HS トビウオ、トビオ]
  - ホソトビウオ：[HS マルアゴ、トビウオ、トビオ]

- ツクシトビウオ：[HS カクアゴ、トビウオ、トビオ]
- <タラ目>
  - イバラヒゲ：[SM グンカン][HM ぐんかん]
  - オニヒゲ：[SM グンカン]
  - ムグラヒゲ：[SM ナンヨウダラ]
  - ムネダラ：[SM ナンヨウダラ][HM なんようだら]
  - コマイ：[SM コマイ][HM こまい]
  - スケトウダラ：[SM スケソ、スケソウ、ピンスケ(小型)][HM ぴんすけ(小型)、すけそ、すけそう、すけとう、すけそうだら(助そうだら)][HS スケソ、スケソダラ][TN スケソ(南部)、スケショ・スケショダラ(津軽)、ポンタラ(八戸)]
  - タラ(マダラ・スケトウダラの区別不明)：[TN コダラ(コのはいったもの)、キグダラ(キク(精囊)のはいったもの)、タジ・タズ(雄)]
 

タラの胃の名称(マダラ・スケトウダラの区別不明)：[TN チュー(胃)、チェッペ(胃津軽)、キエエ(胃 南部)]
  - マダラ：[SM タラ、ピンタラ(小型)、ポンタラ(小型)、マダラ(大型)、ホンダラ(大型)][HM たら、ぴんたら(小型)、ぼんたら(小型)、こたら(小型)、ぼんだら(大型)、まだら、たら(2.1kg以上)][HS タラ、ゴンボタラ(産卵後)][TN タラ、ホンダラ(八戸)、ポンダラ(幼魚 津軽)、ポンダラ(中型 八戸)、ピンタラ(小型 八戸)、サグラダラ(三月ころとれるもの)、ゴンボタラ(産卵を終えたもの)]
  - イトヒキダラ：[SM バゲタラ、イトヒキダラ]
  - エゾイソアイナメ：[SM ドンコ][HM どんこ、どんこう][HS ドンコ]
- <トゲウオ目>
  - シワイカナゴ：[HS アズキガラ]
  - サンゴタツ：[SM タツノオトシゴ]
  - タツノオトシゴ：[HS タツノオトシゴ]
  - ヨウジウオ：[SM ハシ][HS ハシ]
  - シワイカナゴ：[HS アズキガラ]
  - サンゴタツ：[SM タツノオトシゴ]
  - タツノオトシゴ：[HS タツノオトシゴ]
  - ヨウジウオ：[SM ハシ][HS ハシ]
  - イトヨ・トミヨ：[TN トカ° エコ・トキ° ジャッコ・トキ° チョ・トケ° チョ、トキ° ハエ・ニカ° コ・ニカ° ジャッコ(南部)、トカ° エ・トカ° エコ・トケ° ・トケ° コ・トキ° オ(津軽)、トメコ(木造新田地方)]
- <ニシン目>
  - カタクチイワシ：[SM セグロ、セグロイワシ、ゴンボウセグロ(大型)][HM せぐる、せぐるいわし、ひしこいわし、くちいわし(口いわし)][HS セグロ、セグロイワシ、マルイワシ、マルゴ、ヒシコイワシ][TN カダグジ・カダグチイワシ・セク° ロ(津

軽) セク° ロ・セコ° ロ・セク° ロイワシ・ヘク° ロ・ヘク° ロイワシ・ヘコ° ロ・ヘコ° ロイワシ(南部) ホシカイワシ、ヒシコイワシ、ゴカ° ズイワシ(平沼地方) ジャミイワシ?(小 上北部)]

- ウルメイワシ: [SM ウルメ] [HM うるめ、めいわし(目いわし)、めだまいわし] [HS オロメ、ノドイワシ、ドロイワシ、メダマイワシ、マナゴイワシ] [TN マナグイワシ・マルイワシ(津軽・八戸辺り)]
- コノシロ: [SM コハダ]
- ニシン: [SM ニシン、ニシ、カド(小型)] [HM にしん、かど(小型)、わし(小型)、かどいわし] [HS ニシ、カド、カドイワシ]
- マイワシ: [SM イワシ、ユワシ、小羽、中羽、大羽] [HM あおば(大型)、ちゅうば(中型)、ゆわし、小羽、中羽、大羽いわし、いわし] [HS イワシ、ユワシ、ヒラゴ] [TN ユワシ、ヨワシ、オーバイワシ(大型)、チューバイワシ(中型)、ナナツボシ、シラコ・ヒライワシ(津軽)、カンドイワシ・ゴカ° ズイワシ(大型 南部)]
- <フグ目>
  - フグ類の総称: [SM フグ、フゴ] [TN フコ°、フグ(鱒ヶ沢地方)]
  - ウマヅラハギ: [SM チョイチョイ、カワハギ] [HM てって、うまづら、かわはぎ、ちえっちえっ] [TN バグジ?・バグツ?(鱒ヶ沢地方)]
  - カワハギ: [SM チョイチョイ] [HM ぎはだ、ちょいちょい、てって、ばくち、かわはぎ] [HS チェツチェ、テツテ、バグジ] [TN チェツチェ・テツテ、チュツチュ、チョイチョイ、カワムギ・バグジ・バグツ(鱒ヶ沢地方)、チェツチェ(下北・野辺地)、チョイチョイ(八戸)]
  - ハコフグ: [HM ふぐ]
  - ハリセンボン: [SM ハリフグ] [TN サンズンフク°・マツカサ・マツカシラ(鱒ヶ沢地方)]
  - クサフグ: [SM フグ、クサフグ] [HM ふぐ]
  - ゴマフグ: [HM さばふぐ]
  - シロサバフグ: [HM ふぐ]
  - トラフグ: [SM フグ、トラフグ] [HM とらふぐ、ふぐ]
  - ヒガンフグ: [SM アカメフグ] [HM ふぐ]
  - マフグ: [SM ナメラフグ] [HM なめらふぐ、なめら]
  - 不詳(極小のフグ類の一種): [TN コンブク°]
  - アカマンボウ: [SM マンダイ、キンタイ、キンダイ] [HM きんだい、きんたい、まんたい]
  - マンボウ: [SM マンボウ] [HS マンボウ、キナンボウ、キナンポ] [TN キナンポ・キナンポ(津軽)、キナッポー・キノッポー(野辺地)、キナンポ・マンダイ]
- <ボラ目>
  - ボラ: [SM ボラ、ミョウゲツ(大型)] [HM ぼら、みょうげつ(大型)] [HS ボラ、ミョウ

ゲツ(大)] [TN ボラ、イナ(幼魚 南部)、ミヨーケツ(中間段階 南部)、トド(成魚 南部)、オボコ > イナ > ボラ > トド(小川原湖周辺)]

● <その他の魚>

- オオカミウオ： [HS オオカミウオ]
- キツネソコギス： [SM ヒラハモ]
- ギス： [SM ギス]
- ニギス： [SM ニギス] [HM にぎす、かます、きす]
- ハダカイワシ類の総称： [SM ハダカイワシ]
- ゴリ？： [TN ゴリ、ゴリカンチカ・ゴロカンチカ(南部)、オガカンチカ？(五戸)]
- 不詳(ギンポの類の一つ)： [TN モガンジ]

● <イカ・タコの仲間>

- イカの総称： [TN イガ]
  - コウイカ： [HM すみいか、ほねいか]
  - ミミイカ： [TN ミミダコ(鰺ヶ沢)]
  - スルメイカ： [HM いが、するめいか、まいか、いか、えが] [HS マイカ、スルメイカ、ナツイカ(夏)、アキイカ(秋)] [TN イガ、ナズイガ(夏分にとれる)、アギイカ(秋にとれる)]
  - ツメイカ： [HM つめいか]
  - タコイカ： [HM たこいか]
  - ホタルイカ： [HM ほたるいか]
  - アオリイカ： [HM あおりいか、すみいか] [TN タゴイガ(鰺ヶ沢)]
  - アカイカ： [HM むらさきいか、あかいか]
  - ヤリイカ： [HM やり、みずいか(水いか)、やりいか、さやなが] [HS サイナガ、サヤナガ、ヤリイカ、フユイガ] [TN フユイガ(鰺ヶ沢)、ハルイガ(八戸)、ヤリイガ]
  - ケンサキイカ： [TN ケンサギ・ケンサギイカ(八戸)]
  - マイカ： [TN スミイガ]
  - マルイカ： [TN ユリガ？(八戸)]
  - 不詳(ヤリイカに似て小さいイカ)： [TN メイカ(鰺ヶ沢)]
  - タコの総称： [TN タゴ]
  - イイダコ： [HM いっぱいだこ、いいだこ、いしだこ(石だこ)] [HS イッパイダコ] [TN イッパエダコ]
  - マダコ： [HM たこ、こじらだこ、いしだこ、まだこ] [HS タコ、イシダコ]
  - ミズダコ： [HM みずだこ、たこ] [HS タコ、マダコ(雌)]
  - フネダコ(タコブネ)： [TN タコカ<sup>°</sup>イ(鰺ヶ沢)]
  - 不詳(ミミダコと同じくらいの大きさのイカ)： [TN コイガ(鰺ヶ沢)]
- <エビ・カニの仲間>
- アナジャコ(クロジャコエビ)： [HM がさえび]



- エビジャコ： [HM しゃこ]
- クマエビ： [HM くまえび]
- トヤマエビ： [HM ぼたん]
- ボタンエビ： [HM ぼたんえび、あかえび、ぼたん]
- ホッカイエビ： [HM しろえび、しまえび(島えび)]
- ホッコクアカエビ： [HM なんばんえび、あまえび、あかえび]
- ツノナシオキアミ： [HM いさだ、いさぎ、いさざ]
- シャコ： [HM がさえび、しゃこ]
- アミ： [TN アミ・イサンダ、イサンザ・イサンジャ(南部)]
- 不詳(エビの一種)： [TN ガニエビ(西部鱒ヶ沢)]
- イソガニ： [HS カニ][TN イソガニ]
- モクスガニ： [HM けがに、かわがに][TN ケガニ・カワガニ、ヌマガニ(?), マソ(鱒ヶ沢), シマガニ(大型 鱒ヶ沢)]
- クリガニ： [HM あもがに][TN ゴモガニ(津軽)]
- ケガニ： [HM けがに]
- ズワイガニ： [HM ずわいがに、べにずわいがに、たらばがに]
- ベニズワイガニ： [HM べにずわい]
- ガザミ： [HM わたりがに、ひらがに][TN ヘラガニ、シラガニ(津軽)]
- ヒラツメガニ： [HM ひらがに、かに、けがに、はちのじがに]
- イチョウガニ： [TN モジガニ・ワダガニ(鱒ヶ沢)]
- オオクリガニ： [TN ケガニ(津軽), ケガニ(南部)]
- カニ(一般)： [TN ガニ]
- ザリガニ： [TN サルガニ、シャリガニ(南部), サリコガニ(下北), アドサリガニ(津軽)]
- サワガニ： [TN サワガニ、シラガニ(津軽鬼沢), ヘンピトリガニ(南部)]
- ベンケイガニ： [TN ヨシガニ・ヨシキリガニ(鱒ヶ沢)]
- 不詳(ガザミに似た 20cm 位のカニ)： [TN ワダリガニ(鱒ヶ沢)]
- 不詳(カニの一種)： [TN ニキ<sup>°</sup>リガニ(鱒ヶ沢)]
- <ウニの仲間>
  - ウニ(一般)： [TN カンゼ・カンジェ(南部), カンゼ・ガンゼ・ガンジャ・ガンジャガンジャ(津軽)]
  - エゾバフンウニ： [HM ぼうずがぜ]
  - キタムラサキウニ： [HS ウニ、カゼ][TN ノラ(東郡六条間辺り), クロカンゼ(南部)]
  - バフンウニ： [HM うに、ばふんうに、あかかせ][TN ボーズカンゼ・ボーズカンジェ・ンマノクソ・ンマノクソカンゼ(八戸)]
  - ムラサキウニ： [HM かぜ、うに、がぜ、くろかぜ、むらさきうに][TN ムラサキカ

ンゼ（南部）]

● <ナマコの仲間>

- ナマコ： [HM なまこ、あかなまこ] [TN ナマコ°、ハナタラシ（津軽）]
- オキナマコ： [HM おきなまこ]
- マナマコ： [HS ナマコ] [TN クロナマゴ（八戸）]
- ムラサキクロナマコ： [TN アガナマゴ・シマナマゴ（津軽）]
- フジナマコ： [TN フンジナマコ（西海岸地方・大間）、フンチコ（青森・鱒ヶ沢）]
- 不詳（ナマコの種類）： [TN アカナマゴ（八戸）]
- 不詳（ナマコの種類）： [TN スナナマゴ・アオナマゴ（青森周辺）]
- 不詳（ナマコの種類）： [TN イシナマゴ（鱒ヶ沢）]
- 不詳（ナマコの種類）： [TN オギナマゴ（鱒ヶ沢）]

● <貝の仲間>

- イガイ： [HS シウリ、シュリガイ、カラスガイ] [TN シューリ・シューリカ°イ・シューリカ°エ・シリカ°イ（南部）、シウリ・シウリカ°イ・シューリカ°イ・ヒヨリ°カイ・ヒオリカ°イ（津軽）、ニタリカ°イ、マンジュカ°イ（西津軽郡）]
- ムラサキインコガイ： [HS マリゴ、マルゴ] [TN マリコ°（南部）]
- カラスガイ： [TN カラスカ°エ（南部）、タカ°イ・タカ°エ・ヌマカ°エ・ヌマケ°エ・ヌマケエ・ノマカ°エ（津軽）、ツズミケ°エ・ヤズケ°エ（津軽）、アワンビケエ・ヨゴケ°エ（中部）、カダケエ・ババケエ（西北地方）]
- ドブガイ： [TN ヘギケ°エ？・ヘゲケ°エ？]
- アカガイ： [HM あかがい] [HS アカガイ]
- イシダタミ： [HS ツブ、ツブゲエ]
- キサゴ： [TN ツンプ・ツンプケエツンプケエ（西海岸地方）、シタンダメ・シタラミ・シタラメ（深浦）]
- クボガイ： [HS ツブ、ツブゲエ、イソツブ]
- コシダカガンガラ： [HS ツブ、イソツブ、ツブゲエ]
- ヘソアキクボガイ： [HS ツブ、ヘソツブ、イソツブ、ツブゲエ]
- エゾアワビ： [HM えぞあわび] [HS アワビ]
- クロアワビ： [HM あわび] [HS アワビ]
- マダカ： [HM あわび] [HS アワビ]
- メカイ： [HM めがい(女貝)] [HS アワビ]
- ホッキガイ(ウバガイ)： [HM ほっき] [HS ホッキ、ホッキガイ] [TN ンバカ°エ（南部）、ホツケ・ホッキカ°エ]
- アサリ： [HM あさり] [HS アサリ]
- ハマグリ： [HM はまぐり] [HS ハマグリ]
- クリフレイシ： [HM つぶ]
- エゾボラ： [HM つぶ]

- ヒメエゾボラ： [HS マツブ、アオツブ、モツブ]
- モスソガイ： [HM つぶ] [HS ツブ、ビロツブ]
- イタヤガイ： [HM いたらがい]
- イワガキ： [HM かき]
- サラガイ： [HM じょうがい、ひめがい] [TN ヒメカ° イ・ジョローカ° イ (南部)]
- バイ： [HM ばい、つぶ]
- バカガイ： [HM あぶらがい、あおやぎ]
- ヒザラガイ： [TN ネゴノヘナガ (津軽)]
- ビノスガイ： [HM そばもち、そばもち、もちがい]
- ヘビガイ： [TN マカ° リカ° イ (津軽)]
- ホラガイ： [TN ボホカ° エ・ホラノガエ (南部)]
- ムラサキイガイ： [HM まるご、しうり、しうりがい、しよりがい、しゅうりがい]
- ヨメガサガイ： [TN グンケエ (津軽)]
- レイシガイ： [TN カラカ° エ・ニシケエ・ニシケ° エ (津軽)]
- アラレタマキビガイ： [HS ツブ]
- マガキ： [HM かき] [HS カキ]
- ホタテ： [HM ほたて] [HS ホタテ、ホタテガイ]
- マシジミ： [HM しじみ]
- ヤマトシジミ： [HM しじみ、しじみがい] [HS シジミ、シジミガイ] [TN シンジミカエ、シンジメケエ (津軽)、スズメカエ (南部)] {ヤマトシジミとマシジミの呼称の区別については明示されていない}
- アズマニシキガイ： [TN アガザラ・アガンジャラ (南部)、アガンジャラ・アガンジャラカ° イ (津軽)]
- キシャゴ?： [TN ズズリカイ]
- サザエ： [HM さざえ] [TN サンジャエ、サンゼ・サンザイ (津軽)]
- 不詳 (キサゴと同類の一つ)： [TN メッコシタンダミ (深浦)]
- < 海藻の仲間 >
  - カゴメ： [HM かごめ、ぼそめ、ざるめ]
  - トロロコンブ： [HM とろろこんぶ (こんぶの製品名、私名に製品名が入っている例)]
  - ホソメコンブ： [HM こんぶ]
  - マコンブ： [HM こんぶ]
  - アカバギンナンソウ： [HM あかはた]
  - イシモズク： [HM いわもずく (岩もずく)]
  - ウミゾウメン： [HM うみそうめん]
  - ウルップイノリ： [HM いわのり]
  - カジメ： [HM かじめ]
  - フトモズク： [HM ごももずく]

- マツモ：[HM まつば、まつぼ、まつも]
- モズク：[HM もずく、もんじゅく]
- フクロフノリ：[HM ぶのり、とぶのり]
- マフノリ：[HM ぶのり]
- チガイソ：[HM さるめん、じょがめ]
- ワカメ：[HM わかめ]
- てんぐさ類の総称：[HM てんぐさ]
- <その他>
  - ヤツデヒトデ：[TN ヤスデ(鰺ヶ沢)]
  - イトマキヒトデ：[HS ヒトデ][TN ウミノホシ・ホシッコ(津軽)、ゴメノサラ(西海岸北金ヶ沢)、メンドチノサラ(?)]
  - マホヤ：[HM ほや][HS ホヤ]

#### 謝辞

\* 本研究は科学研究費補助金・基盤研究(C)「渡島半島東岸部と西岸部における伝統的な漁業関連方言語彙の比較調査」(課題番号:26370523 研究代表者:橋本邦彦)の一環である。執筆に際して貴重なコメントをくださった二名の査読者の方々に深い謝意を表したい。

#### 参考文献

- 尼岡邦夫他.(2011)『北海道の全魚類図鑑』札幌:北海道新聞社
- 東北農政局青森統計情報事務所.(1991)『青森県さかな方言名』青森:東北農政局青森統計情報事務所.
- 工藤祐.(1979)『津軽と南部の方言 青森県の文化シリーズ15』弘前:北方新社
- 石戸芳男.(2008)『八戸魚物語』八戸:デーリー東北新聞社
- 日下部元慰智.(1988)『青森県さかな博物誌』青森:東奥日報社
- 水島敏博、鳥澤雅(監修).(2003)『新北のさかなたち:漁業生物図鑑』

#### 執筆者紹介

氏名:塩谷亨

所属:室蘭工業大学ひと文化系領域

Email:shionoya@mmm.muroran-it.ac.jp